

事 務 連 絡

平成22年2月22日

全国福祉用具専門相談員協会 御中

厚生労働省社会・援護局
障害保健福祉部企画課
自立支援振興室

障害者自立支援機器等開発の促進への協力依頼について

日頃より、障害者福祉の推進につきまして、特段のご尽力を賜り感謝申し上げます。

さて、厚生労働省では、平成22年度から「障害者自立支援機器等開発促進事業」（平成22年度予算案4.3億円）を実施する予定であります。

本事業は、障害者の自立や社会参加を支援する支援機器（以下、「支援機器等」という。）や技術開発の促進を図るため、マーケットが小さく事業につながらない等ビジネスモデルの確立が困難な機器に対する実用的製品化において、障害者によるモニター評価等を義務付けた取組への助成を行うものです。

これまでの支援機器等の開発においては、利用者によるモニター評価が十分に行われていなかったことから商品化を断念するあるいは商品化しても高価であったり、使い勝手が悪い等の理由により普及に苦慮している例が見受けられます。

真に障害者のニーズに合った支援機器等を商品化するためには十分なモニター評価を行い適切なアドバイスを得ながら試作を繰り返すことが重要であり、本事業では、モニター評価する当事者団体やアドバイスできる専門家等との連携について支援することとしております。

つきましては、本事業の実施に向け、どのような支援機器等の要望があるかを把握したいと考えており、今般、財団法人テクノエイド協会が開設しました「福祉用具ニーズ情報収集・提供システム」（<http://www.techno-aids.or.jp/>）を通じて皆様からのご意見やご要望、支援機器等に関する情報を収集することとしましたのでご協力くださいますようお願いいたします。

また、本事業におきまして皆様に関連あるいはご関心のある支援機器の開発テーマが採択された場合には、モニター評価等をお願いすることもありますので重ねてご協力をお願いいたします。

事 務 連 絡
平成22年2月22日

全国福祉用具専門相談員協会 御中

財団法人テクノエイド協会
事務局長 本村 光 節



厚生労働省社会・援護局
障害保健福祉部企画課
自立支援振興室

「福祉用具ニーズ情報収集・提供システム」開設に伴う
「ご意見等の募集」と「システム活用」のお願いについて

平素より、福祉用具の研究開発及び普及の促進につきまして、特段のご尽力を賜り感謝申し上げます。

さて、厚生労働省では、今般、財団法人テクノエイド協会（福祉用具の研究開発及び普及の促進に関する法律に基づく指定法人）に委託し、インターネットのウェブサイトを活用した「福祉用具ニーズ情報収集・提供システム」（<http://www.techno-aids.or.jp/>）を開設いたしました。

福祉用具は、障害者の自立や社会参加、コミュニケーションを支援し、介護をする方の負担を軽減するものとして極めて重要であります。

本システムは、障害をお持ちの方や介護される方などから、福祉用具に対するご意見やご要望、お困りごとなどの声を収集し、それをメーカーなどに迅速に届けることにより、障害者福祉の現場において真に必要なとされる福祉用具の研究開発に繋げるために開設したものです。

また、本システムでは、皆様方からいただいたご意見等を反映しつつ更新を行い、必要に応じて改良を重ねていくこととしております。

つきましては、同封しました本システムのリーフレットを参考の上、皆様方からの積極的なご意見等をお寄せいただきたいと考えておりますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、本件につきましてご不明な点がございましたら、下記担当者までお問い合わせ下さい。

（照会先）

■財団法人テクノエイド協会 企画部（谷田良平・古谷邦晃・五島清国）
〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1
電話番号：03（3266）6883

■厚生労働省障害保健福祉部企画課 自立支援振興室（小野栄一）
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
電話番号：03（5253）1111（内線3088）
E-mail ono-eiichi@mhlw.go.jp

よりよい福祉用具を作るために ご意見やご要望、お困り事などを お聞かせください!!

福祉用具ニーズ情報収集・提供システム

障害をお持ちの方や介護される方から福祉用具に対するご意見やご要望をお聞きし、安全で、使いやすい良質な福祉用具の研究開発に繋げる...そんなシステムをご紹介します。

※本システムは、より多くの方が利用しやすいものとなるよう、今後も改良を重ねていきます。

メーカーに要望できる
場所が欲しいわ...

こんな事ができる
用具はないのかなあ...

移乗や入浴など介助が
安全にできる機器は
ないのかなあ...

緊急時に確実な情報が
得られる機器は
ないのかなあ...

実際に機器を利用する
人のニーズを知りたいん
だけど...



財団法人テクノエイド協会
The Association for Technical Aids(ATA)



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



福祉用具ニーズ情報収集・提供システムとは...

障害をお持ちの方や介護される方などから、福祉用具に対するご意見やご要望、お困りごとなどの声を収集し、それをメーカーなどへ迅速に届けることにより、障害者福祉の現場において真に必要なとされる福祉用具の、研究開発に繋げるためのシステムです。このシステムは厚生労働省から委託を受けた財団法人テクノエイド協会が構築したものです。

どんな事ができるかというと...

1

インターネットで
誰でも気軽に
入力・閲覧できる!



2

ご意見やご要望、
お困りごとをメーカーなどに
伝えます!



3

利用者とメーカーや
研究者が情報交換できます!

展示会等に来られない利用者の声をメーカーへ届け、意見交換ができる環境を作ります。



4

集まったニーズ・要望は
福祉用具開発の
参考になります!



まずはシステムを使ってみよう!

1 Yahoo! や Google で 検索!



2 バナーをクリック!



3 システムのトップ画面の説明

•ご意見
•談話室
•メール登録
※P4~P6参照

サイト内検索
いろいろなキーワードで検索できます

福祉用具検索 (TAIS)
約5,800点の福祉用具を検索できます

最新のご意見
新たに投稿されたご意見を表示しています

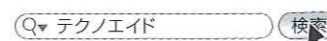
最新のアンケート
新たに投稿されたアンケートを表示しています

便利な機能がいっぱい!

福祉用具情報システム (TAIS)



テクノエイド協会内にあるシステムで、全国の福祉用具の情報を製造事業者や輸入事業者から情報収集・データベース化し、情報発信しています。約5,800点の福祉用具が検索できますので、現在どんな福祉用具があるのか知りたい方には便利なシステムです。



ONE POINT



やさしいブラウザ (ホームページ閲覧支援システム)



当システムでは「やさしいブラウザ」を採用しています。「やさしいブラウザ」は、文字による情報が見づらい方や、目の疲れやすい方でも快適に閲覧していただくため、簡単なマウス操作で文字を拡大したり、自動的に音声で読み上げたり、背景色・文字の色を変えて、読みやすい色でのホームページ閲覧を支援するシステムです。

ONE POINT



サイト紹介①【ご意見編】

1 ご意見やご要望、お困り事などをお聞かせください

2 ご意見

3 この部分にご意見を書き込めます。

サイトのトップページにあるこの部分をクリック!

ご自分に該当する方の文字をクリック!

この部分にご意見を書き込めます。

Before

車いす上から下に落ちたものを取れないかなあ...

上の手順のように「ご意見」に福祉用具に関する要望を書くと...

After1

メーカーや研究者に速やかに配信します

※メール登録からキーワード設定を行った場合

※P6参照

なるほど...検討してみよう!

After2

その内容をサイト上にリアルタイムに集計・公表します

もう、集計されてる!

サイト紹介②【談話室編】

1 ご意見やご要望、お困り事などをお聞かせください

2 このトピックをもっと見る

3 この部分をクリックすると新しい話題(スレッド)の書き込みページへジャンプします。

サイトのトップページにあるこの部分をクリック!

気になる話題からこの部分をクリック!

Before A 【利用者】

こんな技術でこんな福祉用具ができないかなあ...

Before B 【開発者】

良いアイデアの福祉用具を思いついたらみなはどう思うかな?

利用者が今困っている事を書いたら...

開発者が福祉用具のアイデアを書いたら...

After A

同じ悩みを抱えている方や開発者などと意見交換ができます

After B

福祉用具の利用者や介護者、関係者などと意見交換ができます

こうするといいですよ

なるほど! 助かります

本当ですか!?

私はそれが欲しいです

システム構築の背景【前編】



福祉用具は、障害者の自立支援やコミュニケーション等を支援し、社会参加を促進するものとして、欠くことのできない重要なものです。

一方、近年における科学技術の進歩は目覚ましく、新たな福祉用具の開発や改良に活用できるものとして、大きな期待が寄せられています。

>> 後編へ続く

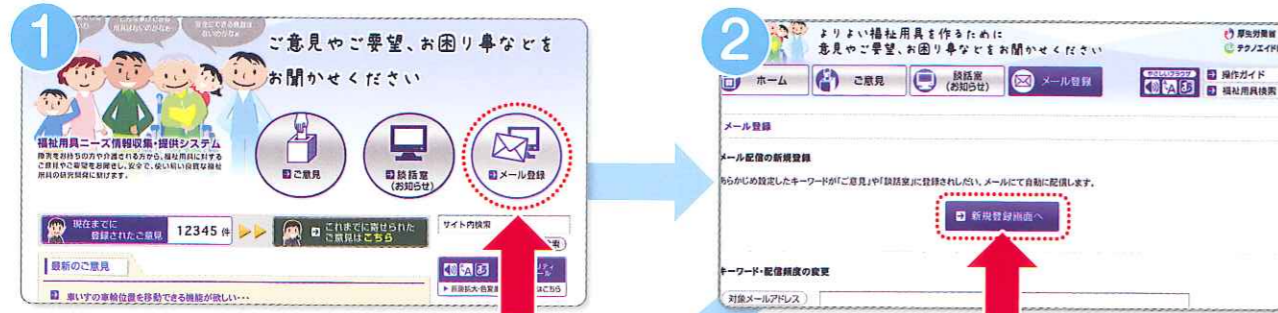


システム構築の背景【後編】

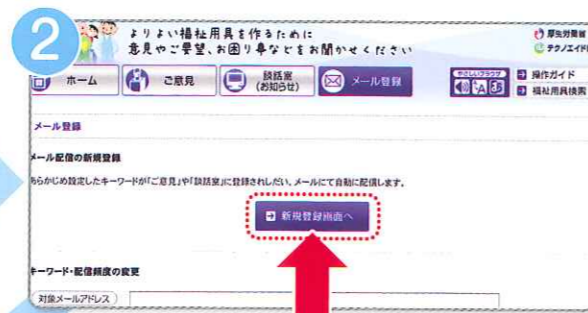


こうした中、障害者や介護施設等の従事者から真に必要とされる、安全で使い勝手の良い福祉用具を開発・普及するためには、利用者等との関係を密にして、的確なニーズを把握し、それに合致した製品やシーズを生み出すことが必要です。このような背景から、身体障害者等の福祉の向上に役立てることを目的として、福祉用具のニーズとシーズの適切な情報連携を促進するため、厚生労働省等と協力し「福祉用具ニーズ情報収集・提供システム」を構築することになったのです。

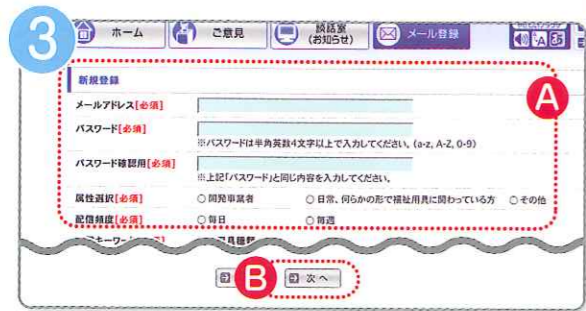
サイト紹介③【メール登録編】



1 サイトのトップページにあるこの部分をクリック!



2 この部分をクリックすると新規登録画面へジャンプします。



3 Aの部分に情報やキーワードを書き込み、このページの下にあるBの部分をクリック!

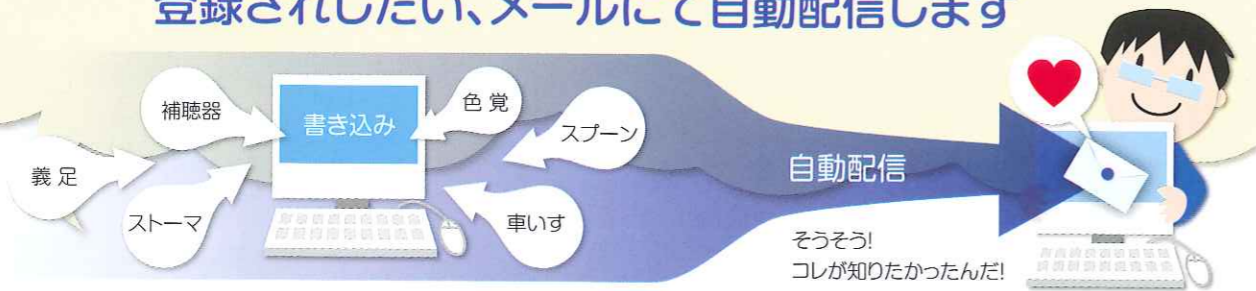


車いすやスプーンに関する書き込みをいち早く知りたい

上の手順のように「メール登録」に希望するキーワードを設定したら...

After

あらかじめ設定したキーワードが「ご意見」や「談話室」に登録されしだい、メールにて自動配信します



そうそう! コレが知りたいかったんだ!

システムのこれから...

このサイトは、より多くの方々に利用しやすいものとなるよう、今後も随時改良していく予定です

1 厚生労働省や関係団体などと連携してシステムの改良に努めていきます

2 ご入力されたご意見やご要望は、協会内に設置する福祉用具有識者会議に定期的に報告され、良質な福祉用具の研究開発に繋げていきます

3 より多くの方の登録をめざして、携帯電話からも入力できるようにシステムを改良します

厚生労働省より

厚生労働省では、マーケットが小さく事業につながらない等、ビジネスモデルの確立が難しい機器の開発を促進する助成を行っていく予定です。



協会よりメッセージ

「福祉用具ニーズ情報収集・提供システム」は、皆さんの声と共に成長して行くシステムです。ぜひ、多くの声をお聞かせください。

安全で、使いやすい福祉用具の開発



これまでの福祉用具の開発は、どちらかと言えば開発者側の技術が中心の物作りでした。しかし、これでは利用者や介護者が求めている本当に使いやすい物の開発にはつながりません。展示会などに出掛ける事のできない、多くの障害者の声をメーカーなどに確実に届けるしくみが必要なのです。

ONE POINT



入力にあたっての注意点



このサイトは、障害をお持ちの方や介護される方から、福祉用具に関する生の声をお聞きし、安全で、使いやすい良質な福祉用具の開発に繋げることを主な目的としています。従いまして、以下に掲げる事項の書き込みは禁止しています。また、このような書き込みが確認された場合、管理者の判断で削除します。

- ① 特定のユーザ(個人)や一部のメーカー・製品などを誹謗・中傷する書き込み
- ② 個人が特定できる書き込み
- ③ 施策や制度を批判する書き込み

ONE POINT

財団法人テクノエイド協会の概要

平成5年10月に施行された「福祉用具の研究開発及び普及の促進に関する法律」に基づく厚生労働省の指定法人です。

<http://www.techno-aids.or.jp/>

福祉用具とは

福祉用具法の中では、「心身の機能が低下し日常の生活を営むのに支障のある老人又は心身障害者の日常生活上の便宜を図るための用具及びこれらの者の機能訓練のための用具並びに補装具をいう。」と定義されていますが、この中には、障害者等の身体機能を

補完・代替する補装具や自立を支援する機器、日常生活用具、自助具、更には介護負担を軽減するための機器等まで含まれます。



このシステムに関するお問い合わせ



財団法人テクノエイド協会 企画部

The Association for Technical Aids (ATA)

五島 清国 古谷 邦晃 谷田 良平

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ4階

TEL 03-3266-6883 FAX 03-3266-6885



厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部企画課 自立支援振興室

Ministry of Health, Labour and Welfare

小野 栄一

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

TEL 03-5253-1111 (内線3088) FAX 03-3503-1237